

初めての方は初めまして。お久しぶりの方はお久しぶりです。サークル『雪待終夜』の鈴響雪冬です。

今年の二月八日、同人活動を始めてから二十年が経ちました。私自身これだけ長期間活動を続けてきたことに驚きを隠せません。そして、この二十年間、切れ目なく、一年に一回以上サークル参加し続けることができたのは、各地の主催者がイベントを続け、表現規制、脅迫事件、コ

ロナ禍など、多数の危機に対して開催形態を模索してきたからです。本当にありがとうございます。私が参加できたのは運が良かっただけだなあと、昨今強く感じます。

さて、二十周年記念作品というわけではありませんが、その装幀を見れば実質そういう位置づけになってしまっような新刊を今回発表しました。岩手県大槌町の星空写真集、『Lumturo en la nokta ĉielo』大槌の星空〜です。二〇一五年から二〇一八年にかけて撮影した数百

枚の星空写真から、一九枚を収録した、永久保存版写真集です。地元の人々が「星が綺麗」と胸を張って言うことができる地の、本気の星空をご堪能ください。

さて、長らくお待たせしている小説の新刊ですが、こちらも鋭意執筆中です。同じく大槌の星空を題材にした作品になる予定ですので、今しばらくお待ちください。それではまたどこかのイベントでお目にかかりましょう。皆さんのご健勝をお祈り申し上げます。

## 作品紹介

短編・中編小説

洋菓子専門店ショコラに訪れた幾つかのバレンタインの物語 [300円・A5・54P・2007年]

恋い焦がれる男と、恋破れそうな女。洋菓子専門店ショコラに訪れた幾つかの物語は、バレンタインを境にどうなるのだろうか。

黒と髪と彼女たち [300円・A5・54P・2010年]

黒のスクリーンには、移りゆく感情と移りゆく時間、移りゆく風景を模様のように投影されていた。真っ黒な髪を持つ5人と、それを見守る5人と一匹。黒髪好きの貴方に捧げます。

良縁結ぶは神ならず [400円・A5・86P・2013年]

京姫神社。それは、恋の女神、色瀬京姫神を祀る神社。今日もその神社には片思いやらカップルやら結婚間際の人達が悩みを抱えてやってくる。そして神主も…。ひょんなことから京姫神社に奉仕することになった巫女の楓は、彼ら・彼女達の悩みを聞いているうちに居ても立っても居られなくなり……。

その思いを制服に込めて [200円・A5・42P・2019年]

「この国の未来のために新しい学校の制服を作ってほしい」魔法の生地を作るぐらいしか能がない私の元にやってきた依頼は国家ぐるみの無茶ぶりだった。学生時代の遺恨が残る織匠と仕立屋が、共同で制服を作り上げる物語。 ※pixivファンタジア Last Saga内連載小説「流浪の裁縫師」自己スピンオフ。

長編小説

ReSin-ens 遠なる風、彩りの音、降りしきる雪 [900円・A5・202P・2006年]ほか

好きという感情、それがあると満腹になるの？ それがあると、死んだ人が生き返るのか？ 人を好きになって…自分を傷つけることになるのなら、始めから人のことなんて好きにならなければいい。そうすればもう、辛い思いなんてしなくてすむから。一人の少年と少女、二人の目の前に少女は現れた。それはまるで、季節を払拭する颯のように。ある時から止まっていた三人の歯車が急激に動き出す。その歯車によって、三人は一体どこに向かうのだろうか。(3巻まで発行済み、全4巻を予定)

写真集

Lumturo en la nokta ĉielo ～大槌の星空～ [3000円・B6+・本文40P・2022年]

岩手県大槌町の美しい星空を収めた、いつでも手が届くところに置いておきたくなる写真集。豪華装幀の永久保存版です。

## 最新作の紹介

Lumturo en la nokta ĉielo ～大槌の星空～

岩手県大槌町は星空が綺麗な町です。

そんな星空を活用しようと、いくつかの動きがあります。

例えば、2013年から2014年にかけて、地元高校生により「Starry Night In 大槌プロジェクト」と題して、星空の見学会などが行われました。

2015年に定められた「大槌町景観形成ガイドライン」には「美しい星空が見えるように、最小限の照明にしましょう。」と書かれています。

2021年には安渡町内会が中心になって「星空観察会」が開かれました。

そう、大槌は星空が綺麗なことを守り、育て、アピールしようと動き出した町です。

そしてこれは、そんな大槌の星空を収録した写真集です。

### 今回のスペース配置

N-03a (現代小説)

ウェブサイト [PC・スマホ対応]

<https://snowysnow.sakura.ne.jp/>



表紙の写真

2016年6月、岩手県にて撮影。

小説好房  
雪待終夜

COMITIA139 [2022年2月20日]

\*サークル雪待終夜 情報紙 No.15